

報道関係者各位

2024年4月15日
株式会社ゆうちょ銀行

「ゆうちょ Spiral Regional Innovation 1号投資事業有限責任組合」への出資について
～ 投資を通じて社会と地域の未来を創る法人ビジネス「Σ ビジネス」の案件です ～

株式会社ゆうちょ銀行（東京都千代田区、取締役兼代表執行役社長 笠間 貴之、以下「ゆうちょ銀行」）は、Spiral Capital 株式会社（東京都港区、代表取締役 奥野 友和、以下「Spiral Capital」）が同社傘下である Spiral Innovation Partners 株式会社（同上、以下「Spiral Innovation Partners」）の関連組合を通じて組成する「ゆうちょ Spiral Regional Innovation 1号投資事業有限責任組合」（以下、「本ファンド」）に参加することを決定しましたので、お知らせいたします。

1. ファンド設立の目的等

本ファンドは、既存産業が抱える課題を解決する X-Tech（インターネットとリアルの融合）領域等への投資の強みを持つ Spiral Capital が、ゆうちょ銀行と二人組合形式で設立し、地域課題解決の推進を目指すスタートアップ、及び地域のロールモデルを目指すスタートアップ等への投資を行うことで、地域経済の発展への貢献を目指すものです。本ファンドへの出資により、当行の新しい法人ビジネス「Σ ビジネス」のさらなる推進に努めて参ります。

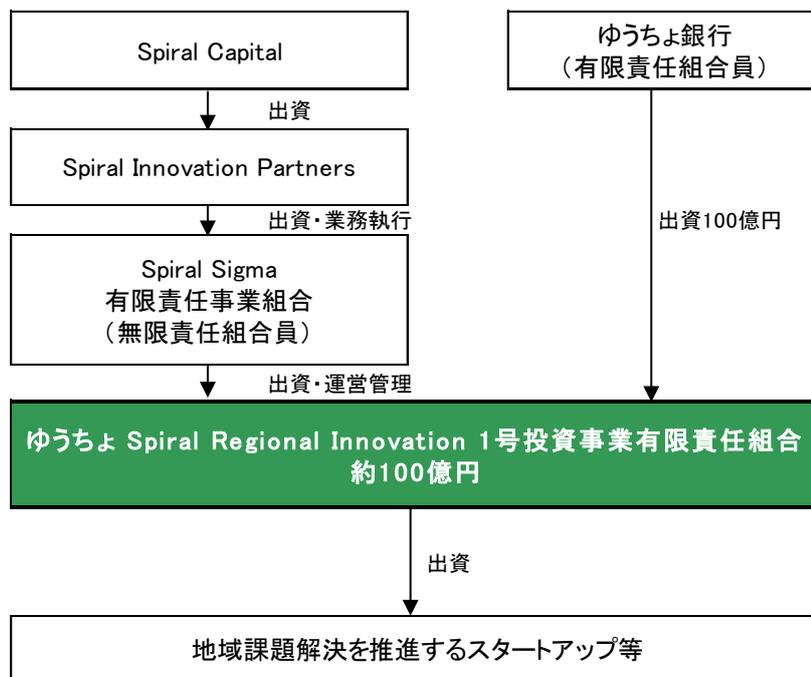
2. ファンド概要

名称	ゆうちょ Spiral Regional Innovation 1号投資事業有限責任組合
ファンド総額	100 億円 ^{※1}
無限責任組合員	Spiral Sigma 有限責任事業組合 ^{※2} （代表組合員： 鎌田 和博）
有限責任組合員	ゆうちょ銀行
設立日	2024（令和6）年3月22日
存続期間	10年間

※1 無限責任組合員の出資分を除いた金額です。

※2 「Spiral Sigma 有限責任事業組合」は、本ファンドの無限責任組合員として、Spiral Innovation Partners 及びその役職員が出資し設立した有限責任事業組合です。

3. スキーム図



4. 当行の「Σビジネス」について

Σビジネスは、地域金融機関等の多様な事業者との連携・協業を通じた「共創プラットフォーム」を構築することにより、共に新しい価値を創造し、社会と地域の発展に貢献し、当行の企業価値向上を図る「ゆうちょならではの」新しい法人ビジネスです。

具体的には、全国津々浦々に展開する当行のネットワークを活用し、きめ細かく地域の資金ニーズを発掘するとともに、中長期的な目線で資本性資金を供給し、投資先の成長、課題解決に向けて伴走支援する「ゆうちょらしいGP業務」を推進し、地域経済の活性化に貢献して参ります。

5. Spiral Capital の概要

名称	Spiral Capital 株式会社 (英文名称:Spiral Capital Corporation)
所在地	東京都港区虎ノ門5丁目9番1号
代表者	奥野 友和
事業内容	VC(ベンチャー・キャピタル)ファンドの運営
設立年月日	2016年6月30日

■ 関連ページ

本ファンド Web サイト

<https://jp-bank-spiral-regional-innovation-fund.com/>

以上